中学理科プリント（書き取り）
光・音・力 No.8

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／22

1. 液体中の物体において、上下にかかる圧力の差によって上向きに押し上げる力を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 波のグラフにおいて、振動がない状態の基線となる位置を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
3. 音源が大きく振動することで大きくなる、波の高さを示す値を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
4. 1秒間に1回震える回数を表す単位を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
5. 物体を焦点よりも内側に置くことで、対象物を大きく見せる器具を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
6. レンズの境界を通る際に、光の進む向きが変わる現象を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
7. 凸レンズの焦点距離の内側に置いた物体によってできる、スクリーンに映し出すことができない像を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
8. 物体が地球から引きつけられる力を表す言葉で、力の大きさをニュートンという単位で測るものを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
9. ばねにおもりをつるしたとき、おもりの重さとばねののびが比例する法則を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
10. 物体が1秒間に振れる回数を表す数値で、単位にヘルツが用いられるものを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
11. 光の反射や屈折を考える際に用いる、鏡などの面に対して垂直に引いた線のことを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
12. 光が空気中から別の物質へ進むとき、入射角と比べて小さくなる、境界を超えた後の光の角度を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
13. 圧力を考えるとき、面に対してどの向きに加わる力を用いるか？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
14. 凸レンズの焦点の外側に物体を置いたとき、スクリーン上に投影される像のことを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
15. 凸レンズに対して平行に入ってきた光が通過した後に集まる場所を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
16. 平面鏡の向こう側に存在するように見える、実体ではない像のことを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
17. 物体に対して実際に力が加わっている位置を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
18. 鏡やレンズを通して見たとき、実際には光が集まっていないにもかかわらず、そこにあるかのように見える像を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
19. 物体が形を変えたときに、元の状態に戻ろうとして発生する力を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
20. 凸凹した面で光が様々な方向に散らばって反射する現象を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
21. 屈折角が大きくなって限界を超え、光が物質の境界面を通らずにすべて反射してしまう現象を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
22. 場所によって変化する重力とは異なり、物質そのものの固有の量として、月へ行っても変わらないものを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「光・音・力」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.8 光・音・力

言えた　／22

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	浮力は、水などの液体に浸かった物体に対して働く上向きの力です。	浮力	□
2	振幅を計測する際、波の山や谷がどれだけ広がっているかを示す基準が必要です。	振動の中心	□
3	この値はエネルギーの大きさと深く関係しており、音を遠くまで届けるためには大きな振幅が必要です。	振幅	□
4	1秒間に1回振動する現象は「1ヘルツ」と表されます。	ヘルツ	□
5	物体を凸レンズの焦点の内側に置くと、像が大きく見える特性があります。これを利用して作られた器具が拡大鏡（ルーペ）です。	拡大鏡	□
6	空気中からガラスなどのレンズへ光が入る際、境界面で光が曲がる現象を屈折と呼びます。	屈折	□
7	この、スクリーンに映すことのできない像を虚像と呼びます。	虚像	□
8	重力は地球が物体を引っ張る力のことです。	重力	□
9	ばねに加える力が小さい範囲であれば、その力に比例してばねは伸び縮みするという内容です。	フックの法則	□
10	振動数とは、1秒間に物体が何回振動したかを示す値です。	振動数	□
11	鏡や透明な物質の境界面に、直角に交わるように引いた補助線を法線と呼びます。	法線	□
12	この現象を「屈折」と呼び、このときに境界を超えた後の光線が法線となす角度を「屈折角」といいます。	屈折角	□
13	特に、面に対して「垂直」に加わる力は、その面を押し込む作用が最大となります。	垂直	□
14	これを「実像」と呼びます。	実像	□
15	光軸に平行な光を凸レンズに当てると、光はレンズを通った後に一点で交わります。この集まった場所を焦点と呼びます。	焦点	□
16	スクリーンに直接映し出すことはできないため「虚像」とも呼ばれます。	虚像	□
17	作用点は、物体に対して力が具体的に加わっている点のことを指します。	作用点	□
18	虚像とは、光の進む向きを逆方向にたどって延長した線が交わる点にできる像を指します。	虚像	□
19	弾性力とは、ばねやゴムなどが外からの力で伸びたり縮んだりした際、その変形に抵抗して元の形に戻ろうとして働く力の総称です。	弾性力	□
20	乱反射は、光が不規則な面に当たった際に様々な角度へ反射する現象です。	乱反射	□
21	ある一定の角度（臨界角）を超えると、光は境界を通り抜けることができなくなり、すべて内側へ反射されます。これが「全反射」です。	全反射	□
22	質量とは、物体そのものが持っている「物質の量」のことです。	質量	□

言えなかった用語ノート